

# ディレーファンナウト

MODEL S-905

5  $\mu$ S幅のパルス を 10nS単位で 10  $\mu$ Sまで遅延設定可能

## 概要 Abstract

クライストロンの運転試験を行なう際には、インバータ電源や変調器電源及びモニタ機器類に対して、適切なタイミング信号(制御信号)を与える必要があります。本機器はこのタイミング信号を生成し供給する機器のひとつで、タイミング信号からのディレータイムを設定するための機器です。

## 仕様 Specifications

1. 入力  
パルス電圧 :  $\pm 10V$ 、 $\pm 6V$ 、 $\pm 1V$   
パルス幅 : 0.5  $\mu$ S MIN.  
インピーダンス : 50  
繰返周波数 : 100Hz以下
2. 出力  
パルス電圧 : 8V以上 50  
パルス幅 :  $5 \mu$ S  $\pm$  0.5  $\mu$ S  
立上り時間 : 50nS以下  
立下り時間 : 60nS以下
3. 機能  
可変ディレー時間 : 10nS ~ 10  $\mu$ S (10nSステップ)  
入力検出レベル選択 : 5V、2.5V、0.5V  
固定遅延時間 : 150nS以下  
ジッター : 10nS以下  
回路数 : 独立同回路2チャンネル内蔵  
モニター : 入力1 / 1 2K、出力 TTL  
モニター表示 : 出力時LEDにて表示  
電源 : 12V0.1A、-12V0.1A、6V1.4A、-6V0.5A  
使用温度範囲 : 0 ~ 30
4. 機構  
入出コネクタ : 22QLA(リモコネクタ)  
モニタ - コネクター : 22QLA(リモコネクタ)  
ケース : NIM 1幅  
質量 : 1 Kg

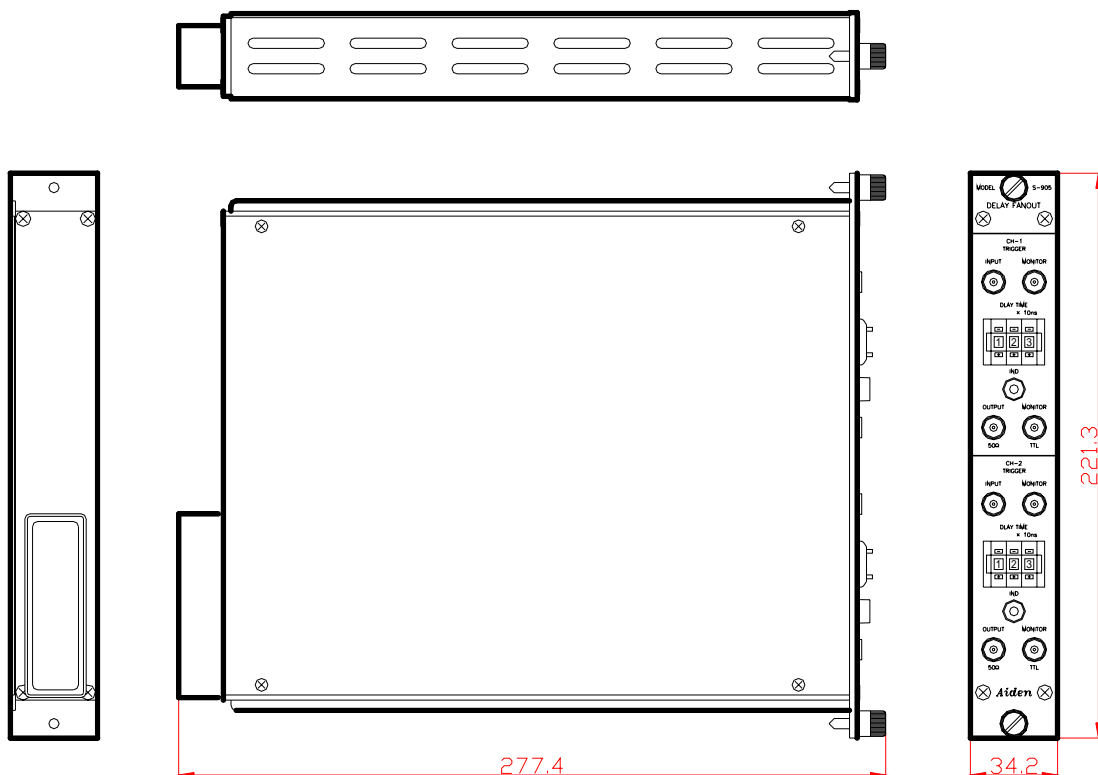


ユニット外観写真

## 操作 Operations

- 1) 「INPUT」コネクタに60Hzのトリガ入力信号を接続します。
- 2) INPUT「MONITOR」は入力信号をオシロスコープで監視する出力です。
- 3) 3桁のデジタルスイッチで、相対遅延時間を設定して下さい。  
遅延時間の絶対値は回路の固有遅延時間(120 ~ 150nS) + 設定値となります。
- 4) 「OUTPUT」には50 Ω負荷を接続して下さい。約9Vのパルスが出力されます。  
無負荷の場合は15Vのパルスが出力されます。
- 5) 「MONITOR」出力にはTTLレベル信号が出力されます。
- 6) 「IND」表示はパルスが出力されたことを目視で監視出来るように、1パルスにつきおおよそ50mSの間、LEDが点灯します。従って60Hz 16.6mS周期のパルスが来るとLEDは連続で点灯します。
- 7) CH1とCH2は完全に独立の回路なので、相互に干渉することはありません。

## 外形図 Dimensions



販売代理店



〒651-2228 神戸市西区見津が丘2丁目2-3

TEL : 078-994-1400 FAX : 078-994-1462

ホームページ : <http://www.aiden.com>

E-Mail : [info@aiden.com](mailto:info@aiden.com)